

シミュレーションゲームを通じて避難を考えよう



2022年3月 改訂版リリース！

2015年に製品化され、地域や学校、職場等の様々な場面で地域防災力向上を目的に活用されてきた「避難行動訓練EVAG(イーバグ、Evacuation Activity Gameの略)」が、改訂版としてバージョンアップしました。

今回の改訂では、2021年5月の災害対策基本法の改正内容を反映することと、これまでEVAGを体験した皆さまからのご要望にお応えすることを目的としました。EVAGを体験した皆さまの防災意識の向上だけでなく、その後の具体的な取り組みの促進など地域における災害対策の検討にお役立てください。

製品情報



【セット内容】

- ・属性カード ・避難アクションカード
- ・避難支援カード ・情報カード
- ・自宅待機カード ・カード配置シート
- ・EVAG タウンマップ ・手引書 ・資料編

内容を全面、バージョンアップ!

価格 8,500円(税抜) / 企画 中村清美・眞弓孝之・佐藤亜貴夫
 監修 NPO法人 開発教育協会 / 発行 国土防災技術株式会社



「避難行動訓練 EVAG」は、 災害時の避難行動を考える



カードゲームタイプの防災教育教材です。

開発の背景

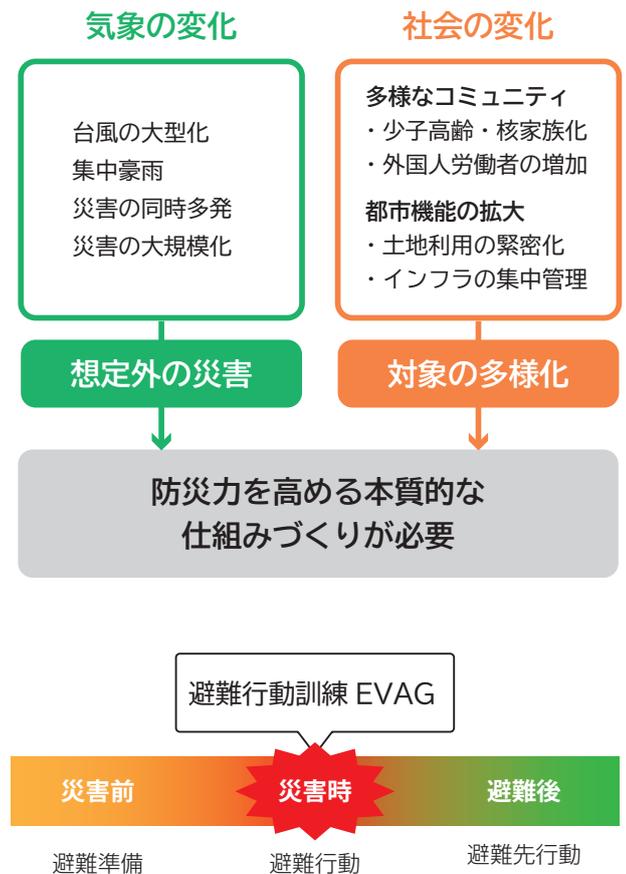
毎年、豪雨に伴う災害に見舞われる日本では、防災施設などのインフラ整備中心のハード対策だけではなく、訓練・防災教育などのソフト対策にも注力し、ハード対策とソフト対策を組み合わせた災害対策が推進されています。

このような中で、災害時に自ら判断し避難行動できる人を育てる「防災教育」が重要となっています。そのため、私たちは防災意識向上を目的に EVAG を開発しました。

教材の特徴

EVAG は、仮想の町・EVAG タウンに住む様々な事情を抱えた住民になりきるロールプレイにより避難行動のシミュレーションを疑似体験するカードゲームタイプの防災教育教材です。

避難行動の大変さを実感するとともに、地域コミュニティの課題に気づき、「自助」、「共助」の必要性・重要性を深く考えることができます。



EVAG は、実効性の高い地域防災力向上に役立ちます！

EVAG を使って
地区防災計画を
作成してみよう

EVAG を応用し実際のハザードマップを使用することで、地域の特性に合わせた地区防災計画の作成に役立ちます。豪雨時に浸水が予想される区域や土砂災害のおそれがある区域ごとに、避難しやすい場所はどこか、優先して避難を呼びかけるべき人はいないかなどを考えながらシミュレーションしてみましょう。

EVAG の
活用事例

- ・市町村：職員向け防災研修、地域防災リーダーの養成研修、災害ボランティアや避難支援関係者向け研修
- ・学 校：教員向け防災研修、児童・生徒の防災研修、大学での研究実践活動
- ・地 域：住民向け防災啓発ワークショップ、地域の避難計画や地区防災計画の検討

EVAGで学ぶ3つのポイント

知る

ロールプレイ



家族構成

妊婦さんや高齢者の方など、家族に避難行動が困難な方はいませんか？



ペット

災害時に避難が必要になった時、大切なペットはどうすればよいのでしょうか。



健康状態

健康な人でもその日風邪を引いたりけがをしていることもあります。

属性カード V-5

- 性別・歳 女性 10歳
- 家族人数 5人
- 家族構成 父(30代、高校教員) 母(30代、無職) 祖父(60代、大学講師) 祖母(60代、無職、ケガで入院中)
- ペット 🐱ネコ(メス、6歳)、🐶犬(オス、9歳)
- 職業 小学4年生
- 住居 🏠52階建て一軒家
- 近所付き合い あいさつ程度
- 健康状態 🏥昨日階段で転んで右腕を骨折
- 今の状況 学校から帰宅し、ひとりで自宅にいる。母は祖母の看病のため病院からまだ帰らない。祖父は18時半に、父は19時半に帰宅する。



住居

自宅の周辺に潜む災害のリスクを知り、避難所までの経路を考えます。



ご近所付き合い

日頃から地域との繋がりがあがるか確認しましょう。

参加者は属性カードの人になりきって「この人ならその時どんな行動をとるか」を考えていきます。

考える

シミュレーション

●いまは
10月13日(月)15:00

●今の天気
大型で非常に強い台風が近づいていて、今日にでも住んでいるまちを通過する恐れが出ています。3日前、別の台風が通過したばかりで、A川の水かさが増した状況です。

「大雨・洪水注意報」が発表され、A川の「氾濫注意情報」がだされた。17時まで、降り始めからの雨量が250mmを超す異常にげしい雨が続く。夜にかけては猛烈な雨の予報が出ていて、災害が起きるおそれが高まっている。

17時

ステップ1 19:00

テレビやラジオで、「大雨・洪水警報」「氾濫警戒情報」「警戒レベル3(高齢者等避難)」が出されると速報がありました。

19時

20時

テレビやラジオで、「大雨・洪水警報」「氾濫警戒情報」「警戒レベル3(高齢者等避難)」が出されると速報がありました。

いつ避難するべきだろう？

いまは10月13日(月)15:00。大型で非常に強い台風が近づいていて、今日にでも住んでいるまちを通過する恐れが出ています。3日前、別の台風が通過したばかりで、A川の水かさが増した状況です。

22時

ステップ4 22:00

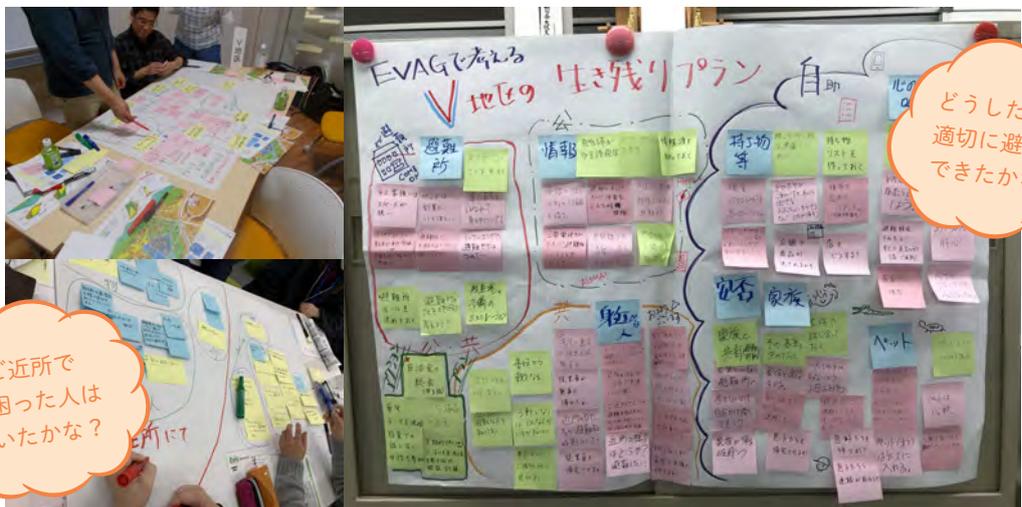
土砂災害とA川決壊の前兆現象が確認され、市役所からは「警戒レベル5(緊急安全確保)」が発令されました。消防団員も避難を始めました。

土砂災害とA川決壊の前兆現象が確認され、市役所からは「警戒レベル5(緊急安全確保)」が発令されました。消防団員も避難を始めました。

時間経過とともに高まる災害リスクを感じながらどのように避難するか考えてみましょう。

気付く

グループワーク



ご近所で困った人はいたかな？

どうしたら適切に避難できたかな？

地域に住む多様な人々の体験を共有するとともに避難行動の課題を話し合い、解決策を考えましょう。

教材の内容 (対象：高校生以上 / 4グループ・6～24名)

属性カード 25枚



避難アクションカード 96枚



避難支援カード 92枚



自宅待機カード 84枚



情報カード 20枚



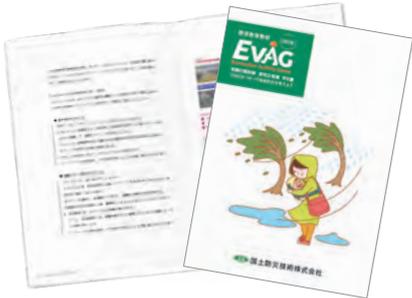
カード配置シート 各4枚



EVAGタウンマップ 1枚



手引書 1冊



教材の使い方、シミュレーションのすすめ方(基本編・簡易編)の説明に加え、地区防災計画づくりに役立つられる応用編を追加しました。使いだけでなく防災の基本知識も盛り込んだ1冊です。

資料編 1冊



ワークショップを行う際にコピーして使用するシミュレーションワークシート、各避難先情報・アクションボード、各表示物、駐車場満車表示、シミュレーション進行用ガイド資料などを綴じ込んでいます。

利用者からの声

松永鎌矢 さん
NPO法人リエラ 代表理事

大分県から防災士向けに「避難」に関する研修を行なってほしいという依頼があり、その研修でEVAGを活用させていただきました。自宅から避難所等に行くまで、避難したくてもできないジレンマなど、地域の避難の課題を自分ごととして考えられる素晴らしい教材です。水害の懸念がある地域では、絶対やっておいた方がいい内容です。

樋口貴洋 さん
防災ゲーム
「ダイレクトロード」開発者

EVAGは、実際の自分とは違うキャラクターになって状況判断や意思決定するのが面白いところです。災害という危機に直面した、さまざまな事情を抱えた人たちのことを、自分ごととして考えることができます。

教材のご注文

サンスイ・ナビコ株式会社 (EVAG 販売取次店)

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2丁目7番地1号 2F
Tel:03-5623-3600 Fax:03-5623-5554 E-mail:evag@sansui-n.com
*申込書を国土防災技術株式会社HP(<https://www.jce.co.jp>)からダウンロードの上、お申し込みください。

発行元・教材のお問合せ
国土防災技術株式会社 営業本部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番5号 (青葉ビル)
Tel: 03-3432-3656 Fax: 03-3459-7539 E-mail: sinki@jce.co.jp

ファシリテーターの派遣については
国土防災技術にご相談ください!

詳しいご案内は「EVAG」で検索!

EVAG

検索